

## 派遣社員に聞いた「就業環境」。 「以前より良くなった」という声が、6年連続で増加。 実感の背景は求人数の増加、勤務スタイルの多様性、時給アップ。

— 『エン派遣』ユーザーアンケート集計結果 —

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する日本最大級の派遣のお仕事まとめサイト『エン派遣』（<https://haken.en-japan.com/>）上で、サイト利用者に「求人状況」のアンケート調査を行ない、1,010名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

### 調査結果概要

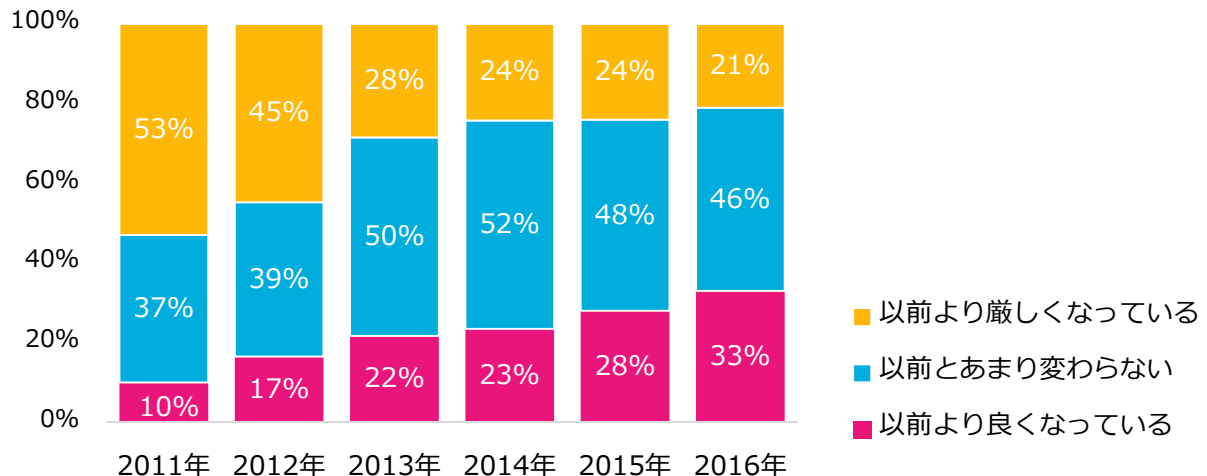
- ★ 求人状況が「以前より良くなっている」と回答した方は、6年連続で増加。
- ★ 求人状況が良くなっていると感じる理由のトップ3は、「求人件数の増加」「勤務スタイルの多様性」「時給のアップ」。

### ■ 調査結果詳細

#### 1：求人状況が「以前より良くなっている」と回答した方は、6年連続で増加。（図1）

「最近の求人状況をどのように感じていますか？」と伺ったところ、「以前より良くなっている」と33%の方が回答しました。2011年10%→2012年17%→2013年22%→2014年23%→2015年28%→2016年33%と、6年連続で右肩上がりに推移しています。

【図1】最近の求人状況をどのように感じていますか？



## 2：求人状況が良くなっていると感じる理由のトップ3は、 「求人件数の増加」「勤務時間・曜日の多様性」「時給のアップ」。(図2)

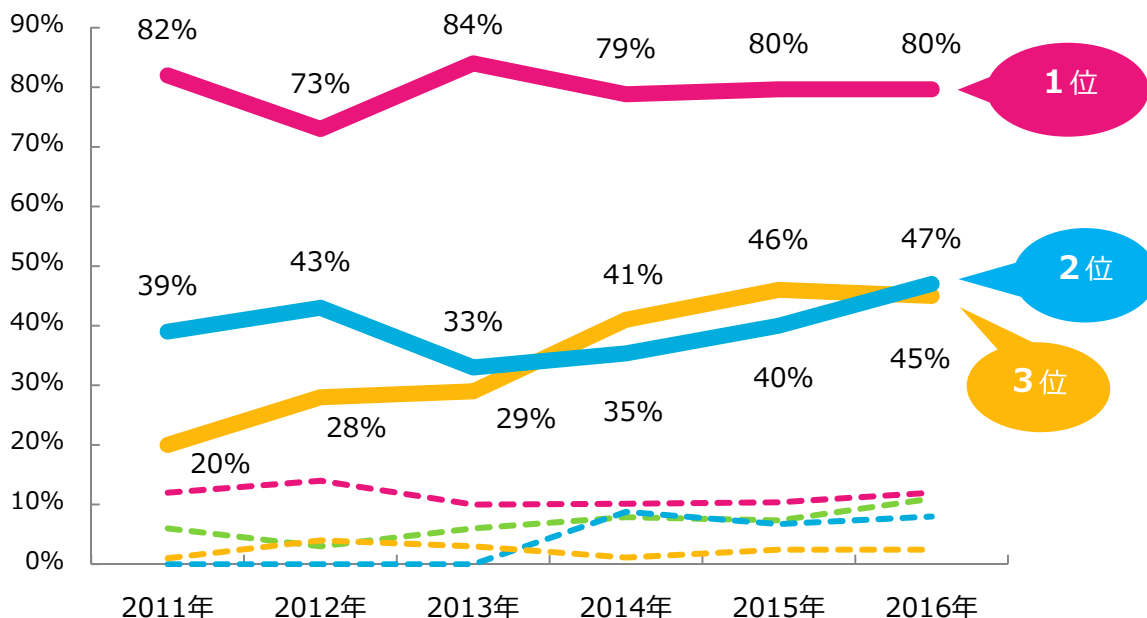
「求人状況が以前より良くなっている」と回答した方にその理由を質問したところ、第1位は「仕事の情報件数が増えている」(80%)という結果でした。「エン派遣」に掲載されている派遣の求人案件も、この3年で2.3倍に増加しています。仕事の情報件数が増えたことで『未経験でも応募できる仕事が多くて、応募のハードルが下がった』『以前は自分の条件に合う求人がなかなか見つからなかったが、今は応募したい、できると思える求人が増えた』という実感に繋がっているようです。

第2位は「勤務曜日・時間・契約期間などの選択肢が増えている」(47%)。派遣社員の方が非正規での就業を選択する理由の第1位は、「自分の都合のよい時間に働きたいから」(総務省の統計より)。勤務スタイルの多様性は、仕事を選ぶうえで非常に重要だということがうかがえます。

正社員の求人倍率上昇に伴い、フルタイム勤務可能な派遣社員の方は、正社員に転職するケースが増加。派遣社員を募集している企業では、人材獲得のためにフルタイムにこだわらず「週3・4日勤務」「時短勤務」など、多様な働き方を提示するようになりました。実際に『子どもがいるので、時短や週3～4日勤務の仕事を探していました。意外にも、選べるくらいの求人があり驚きました』、『家庭と両立出来そうな案件が増えてきている、と感じている』という声が寄せられています。

第3位は「時給や給与が上がっている」(45%)。派遣社員の平均時給(※「エン派遣」調べ、2016年8月分)は1,510円と33ヶ月連続で前期比プラスを更新しており、『同じ仕事でも去年より時給が100円上がった』という経験をしている方も多いようです。

【図2】「(求人状況が)以前より良くなっている」と感じている方に質問です。  
「良くなった」と感じるのは特にどのようなところですか？(複数回答可)



- 仕事の情報件数が増えている
- 勤務曜日・時間・契約期間などの選択肢が広がっている
- 待遇・福利厚生などが良くなっている
- その他
- 時給や給与が上がっている
- 求められる資格やスキルがゆるやかになっている
- 選考に進みやすくなった

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エン派遣 (<https://haken.en-japan.com/>)』を利用しているユーザー
- 有効回答数：1,010名
- 調査期間：2016年7月21日～8月24日

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、大原、松田

<http://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー  
TEL : 03-3342-4506 FAX : 03-3342-4507 MAIL : en-press@en-japan.com